



TITLE:

生物物理(第39回 物性若手夏の学校
,講義ノート)

AUTHOR(S):

CITATION:

生物物理(第39回 物性若手夏の学校,講義ノート). 物性研究 1994, 63(2):
245-245

ISSUE DATE:

1994-11-20

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/95389>

RIGHT:

生物物理

生物進化をモデルする — ウィルス表面抗原から母系社会の進化まで —

講師：九州大学理学部 佐々木 顕
世話人：九州大学理学部 木村 智礼

生物物理のサブゼミです。皆さんの中で生物物理を専攻している人は少ないとは思いますが、生物物理に興味のある人はかなりいるのではないかと考えています。せっかく当夏の学校に参加するのだから、専門分野以外の興味のある分野の話を聞いて帰るのも良いのではないのでしょうか。

生物物理にもいろいろあるのですが、当サブゼミでは、“病原体は、寄主（寄生される側）に大きな変動をもたらし、寄主は病原体を駆逐するよう進化する。すると病原体はそれに対抗するように進化し…”といったような進化の現象をどのようにモデル化し、どのように解いてゆくのかという話を中心として、いくつかの話を分かりやすく話していただく予定です。

特に予備知識は必要ありません。よく知らない人も気楽に参加してください。